

学校便り

すべては
子供たちのために！

○感性 ○自立
◎知性 ○協力
◎健康・体力 ◎国際性

バンドン日本人学校 校長 榊 勉 平成30年5月31日

<児童生徒総会>

5月8日、児童生徒総会が行われました。小学部1年生から中学部3年生までが一堂に会して、より良い学校生活のために話し合いました。小学部低学年は「発表する人の話をしっかり聞こう」、小学部高学年から中学部は「自分の考えや疑問をしっかりと発表しよう」という目標を持って参加しました。総会では小学部低学年からの発言もあり、多くの児童生徒が目標を達成したと話してくれました。私からは、質問の答えに対する再質問や意見を述べることも大切であることと、自分たちの手で学校を楽しくして行ってほしいことについて話しました。



<断食のお話>

5月15日、事務のティカさんに全校朝会で、プアサ（断食）のお話をしてもらいました。断食をする理由に我慢することを学ぶことや、貧しくて食べられない人のことを理解することがあることを説明してくれました。



<空手少年団>

本校の卒業生の松崎さんを講師に昨年度末から始まった空手の活動が今年も始まりました。子供たちはきびきび動いています。



<AEDが設置されます>

6月5日、本校にも、いよいよAED（自動体外式除細動器）が設置されます。突然心臓が停止した時に、AEDを使うことによって命が救われることがあります。学校では設置に合わせて6月5日、教職員がAEDの使用方法を学びます。

楽しい学校で真剣に学ぶ様子、ブログで公開中！

<http://bjschool.blog.fc2.com/>